



まちのジブンゴト “feel→do!” フィールド

学生・市民・行政・企業など誰でも参加できる企画！
地域課題やチャレンジしたいことに触れて、
立場や所属を超えて、アイデア出しを楽しもうちにジブンゴトになり
地域のことを全力支援する楽しい取り組みです。
地域(市民・行政・企業)×学生×大学でまちの活性化支援を楽しもう！

2025. **3/2** (日) 16:00-17:30 (15:45~受付)

会 場：イオンモール茨木 1階ジョイプラザ

presenter



茨木市 **日本 GLP 株式会社**
林 治孝 さん **浜田 和幸 さん**
都市整備部都市政策課 係長 プロパティーマネジメント部
グループリーダー
シニアマネージャー

茨木市南部の暮らしを支える新たな拠点「イコクルいばらき」が完成間近。行政・地域・進出事業者など多様なメンバーが力を合わせ、地域に愛され親しまれるエリアになるよう活動しています。進出事業者を代表する日本 GLP 株式会社は世界 17 か国で事業展開する物流不動産のグローバル企業です。「地域に開かれた物流」をコンセプトに地域に溶け込み地域共生の取組を実践しています。



イオンモール茨木
佐光 正成 さん
営業担当

地域のお客さまにとって、思い出に残る体験を提供したいという想いをもって業務に取り組んでいます。この度、立命館大学と産学連携協定を結ぶこととなり、今まで以上につながりを深め、共創することでお客さまへ新しい体験の提供し、地域の発展に貢献することを目指して活動しています。



学生団体メレオン
武田 翔真 さん **平井 開陸 さん**
プランナー 代表
立命館大学 2 年生 立命館大学 2 年生

学生対象の事業戦略・デザイン戦略を手がけるクリエイティブチームです。若者ならではの柔軟な発想と多角的な視点を活かして、多様なプロジェクトに携わっています。「変化するデザイン」をコンセプトに掲げ、柔軟に形を変えながら、何が本当に必要なのかを問い続け、新たな未来を共にデザインします。

3/2(日)は、
イオンモール茨木の各所で
いばらきで育まれている
「共創」を五感で体感する
イベントが(いっぱい)！

参加無料
定員 30 名程度



“feel→do!”詳細
お申込み

「まちのジブンゴト“feel→do!”」とは？

各 5 分／



触れる

プレゼンターが課題や
チャレンジを発表

約 10 分／



ジブンゴト

みんな(地域の人や学生)で
プレストアイディアを出す

cafetime／



実行

やりたい人が集まり
プロジェクト結成！

KAMACON

この街を愛する人を全力支援！

まちのジブンゴト“feel→do!”(フィールド)は、全国各地に導入が進んでいる、鎌倉市が発祥の地域活性化の取り組み「カマコン」の滋賀県草津市版です。立命館大学びわこ・くさつキャンパスを中心に、行政等と連携して開催していますが、今回は茨木市で初めて開催します。

主 催：まちのジブンゴト“feel→do!”(フィールド)立命館大学プロジェクトチーム
(立命館大学 学生オフィス BKC 三好、学生オフィス OIC 古瀬・細川、OIC 地域連携課 安達、BKC リサーチオフィス 則武 ほか)

協 力：公益財団法人草津市コミュニティ事業団／まちのコミュニティハブツナグ／NPO 法人カマコン ほか

お問い合わせ：TEL／077-561-3920 mail／m-shota@st.ritsume.ac.jp (立命館大学学生オフィス(BKC) 三好)

まちのジブンゴト“feel→do!”は、R2030 グラスルーツ実践支援制度 2024 年度採択事業です

“feel→do!”
最新情報



**R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY**